



## 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ベアリング新興国債券ファンド（毎月決算型）」は、2015年12月7日に償還の運びとなりました。

当ファンドは、新興国の現地通貨建て債券に実質的に投資を行い、中長期的な観点から、安定的なインカム・ゲインの確保と信託財産の成長をはかることを目標として積極的な運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに謹んで当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも弊社の投資信託に一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### 第99期末（2015年12月7日）

償 還 価 額 5,631円91銭

純 資 産 総 額 482百万円

### 第94期 ～ 第99期

騰 落 率  $\triangle 6.0\%$

分配金(税込み)合計 125円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりです。(以下同じ)

○2014年12月1日施行の法改正に伴い、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書(全体版)」の2種類になりました。本書は「運用報告書(全体版)」から重要な事項を抜粋して記載した「交付運用報告書」です。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

ホームページにアクセス (<http://www.barings.com/jp>)

⇒「個人のお客様」を選択

⇒「投資信託情報」を選択⇒「投資信託一覧」を選択

⇒当ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択

## 償還 交付運用報告書

### ベアリング新興国債券ファンド(毎月決算型)

(愛称)あすなる

追加型投信/海外/債券

第94期(決算日2015年7月8日) 第97期(決算日2015年10月8日)

第95期(決算日2015年8月10日) 第98期(決算日2015年11月9日)

第96期(決算日2015年9月8日) 第99期(償還日2015年12月7日)

作成対象期間(2015年6月9日～2015年12月7日)

### 運用報告書に関する弊社お問い合わせ先

ベアリング投信投資顧問株式会社 営業本部

電話番号：03-3501-6381

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

※お客様の口座内容などに関するご照会は、お申込みされた販売会社にお尋ねください。

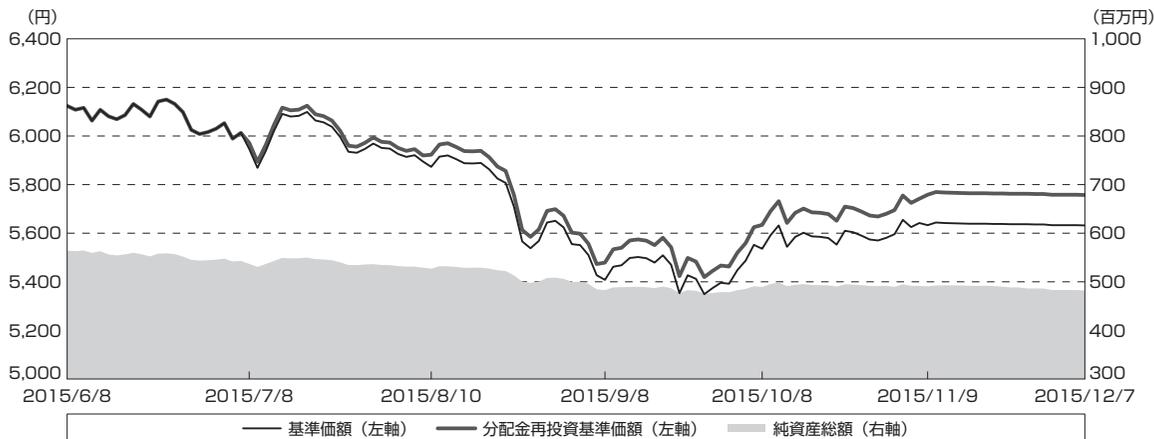
## ベアリング投信投資顧問株式会社

東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー12階

<http://www.barings.com/jp>

## 運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移 (2015年6月9日～2015年12月7日)



第94期首 : 6,124円  
 第99期末 (償還日) : 5,631円91銭 (既払分配金 : 125円)  
 騰落率 : △6.0% (分配金再投資ベース)

(注) 作成期間とは、表紙記載の作成対象期間を示します。(以下同じ)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2015年6月8日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注) 上記既払分配金は、作成期間中の分配金(税込み)合計額です。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「ベアリング新興国債券マザーファンド」における当作成期間の基準価額の騰落率は5.3%の下落となりました。

#### 上昇要因

保有債券からの利子収入や、保有していたポーランド国債の価格が上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

ブラジルリアル等の投資対象通貨が円に対して下落したことや、保有していたインドネシア国債の価格が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

## 1万口当たりの費用明細（2015年6月9日～2015年12月7日）

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 44	% 0.773	(a) 信託報酬 = 作成期間中の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(21)	(0.376)	投信会社分は、ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類等の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	8	0.137	(b) その他費用 = 作成期間中のその他費用 ÷ 作成期間中の平均受益権口数
（保管費用）	(7)	(0.125)	保管費用は、資産を海外で保管する場合の費用
（その他）	(1)	(0.012)	信託事務の処理に要する諸費用
合 計	52	0.910	
作成期間中の平均基準価額は、5,700円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。なお、(b) その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 信託報酬にかかる消費税は作成期間末の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

最近5年間の基準価額等の推移 (2010年12月8日～2015年12月7日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2010年12月8日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2010年12月8日 決算日	2011年12月8日 決算日	2012年12月10日 決算日	2013年12月9日 決算日	2014年12月8日 決算日	2015年12月7日 償還日
基準価額 (分配落ち) (円)	6,325	5,286	5,612	6,219	6,855	5,631.91
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	480	405	300	300	275
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△9.5	14.5	16.2	15.6	△14.0
純資産総額 (百万円)	1,720	1,134	1,020	941	730	482

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 投資環境（2015年6月9日～2015年12月7日）

### 【債券市場】

中国株の急落、商品市況の低迷など先行き不透明感が強まった作成期前半では、2015年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）での利上げ見送り決定やユーロ圏消費者物価指数（CPI）の前年比マイナスへの転換などを受け米欧国債への資金流入が進行し米欧の長期金利が低下する局面もみられました。しかしながら、市場参加者のリスク回避傾向の高まりから新興国債券からは資金が流出し、債券価格は下落基調となりました。当作成期末後半から期末にかけては、中国経済の先行き警戒感の一服や良好な米国の雇用統計などから一時反発したものの、当作成期を通じ概ね軟調な推移となりました。

### 【為替市場】

為替市場では、中国景気の減速、商品市況の低迷などを背景に新興国通貨が弱含む展開となりました。当作成期前半での海外金利の上昇を受け、ユーロ、米ドルに対する円安が進行する局面がありましたが、当作成期末にかけては米国とユーロ圏の金融政策の方向性の違いから対米ドルでは円安、対ユーロでは円高が進行しました。新興国通貨は総じて弱含みでの推移となりましたが、中でも、景気の下振れと財政悪化が懸念されたブラジルレアルは対円で作成期首39円台から作成期末32円台と大幅に下落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ（2015年6月9日～2015年12月7日）

### <ベアリング新興国債券ファンド（毎月決算型）>

当作成期を通じ当ファンドの主要投資対象である「ベアリング新興国債券マザーファンド」（以下「マザーファンド」）受益証券の組入れを高位に維持しました。具体的なマザーファンドの運用経過等については、下記のマザーファンドの運用経過をご参照ください。なお、当ファンドの2015年12月7日の償還に合わせマザーファンドは同年12月4日に償還しました。

### <ベアリング新興国債券マザーファンド>

当作成期初から2015年10月末にかけて、主要投資対象である新興国国債の高位組入れを維持しました。国別配分では前作成期末に引き続きインドネシア、ブラジル、ポーランド、ハンガリー、トルコの国債の組入れを維持しました。通貨配分についても、前作成期末に引き続き、インドネシアルピアを組入首位としてメキシコペソやブラジルレアルなどの投資対象通貨を組入れました。その後、償還に向けて保有する債券を順次、全売却し、現金等を中心とした安定運用を行いました。

上記の運用を行った結果、当作成期間における当マザーファンドの基準価額の騰落率は5.3%の下落となりました。ブラジルレアルやメキシコペソ等の主要投資対象通貨が円に対し下落したことが基準価額の主な下落要因となりました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異（2015年6月9日～2015年12月7日）

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金 (2015年6月9日～2015年12月7日)

第94期から第98期の分配金については、基準価額の水準、市況動向等を勘案して1万口当たりそれぞれ25円（税込み）を分配させていただきました。

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期
	2015年6月9日～ 2015年7月8日	2015年7月9日～ 2015年8月10日	2015年8月11日～ 2015年9月8日	2015年9月9日～ 2015年10月8日	2015年10月9日～ 2015年11月9日
当期分配金	25	25	25	25	25
(対基準価額比率)	0.419%	0.424%	0.460%	0.450%	0.442%
当期の収益	25	25	22	25	25
当期の収益以外	—	—	2	—	—
翌期繰越分配対象額	394	397	395	398	411

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。小数点以下第4位を四捨五入して表示しています。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 償還を迎えて

2007年6月29日に設定いたしました追加型証券投資信託「ベアリング新興国債券ファンド（毎月決算型）（愛称 あすなろ）」は、2015年12月7日をもって信託期間を終了し、償還となりました。償還価額は5,631円91銭（1万口当たり、税引前）となりました。

これまでご愛顧いただきましたことを心より御礼を申し上げますとともに、今後ともお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

## お知らせ

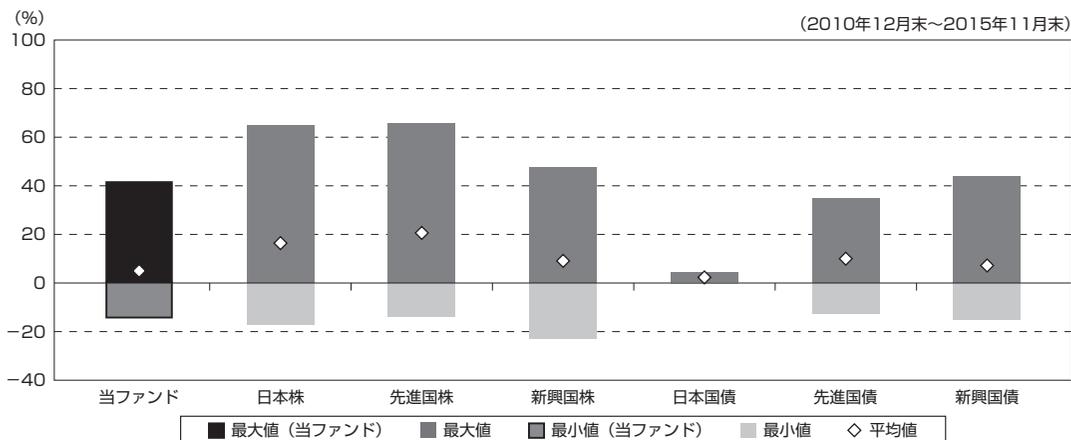
該当事項はございません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	信託期間は2007年6月29日から2015年12月7日です。なお、受益者に有利であると認めるときは、受託会社と協議のうえ、信託期間を延長することができます。	
運用方針	主としてベアリング新興国債券マザーファンド受益証券に投資を行い、中長期的な観点から、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の成長をはかることを目標として積極的な運用を行います。	
主要投資対象	ベアリング新興国債券ファンド(毎月決算型)	ベアリング新興国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ベアリング新興国債券マザーファンド	新興国の政府、政府機関、もしくは企業が発行する現地通貨建て債券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主としてベアリング新興国債券マザーファンド受益証券を通じて、新興国の現地通貨建て債券を主要投資対象とします。</p> <p>②毎月の分配を目指します。</p> <p>③為替変動リスクに関しては、原則として外貨建て資産について円に対する為替ヘッジは行いません。</p> <p>④ベアリング新興国債券マザーファンドの運用にあたっては、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド（英国法人）に運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑤マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を保つことを原則とします。ただし、資金動向等によっては組入比率を引き下げることもあります。</p>	
分配方針	毎決算時に、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます）等の全額を分配の対象とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定いたします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないことがあります。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	41.9	65.0	65.7	47.4	4.5	34.9	43.7
最小値	△14.6	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△15.0
平均値	5.0	16.4	20.6	9.1	2.3	10.0	7.2

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2010年12月から2015年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額の年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

(注) 詳細は最終ページをご参照下さい。

## 当ファンドのデータ

### 組入資産の内容（2015年12月7日現在）

2015年12月7日現在、有価証券等の組入れはございません。

### 純資産等

項 目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末（償還日）
	2015年7月8日	2015年8月10日	2015年9月8日	2015年10月8日	2015年11月9日	2015年12月7日
純資産総額	536,932,034円	527,009,305円	482,958,530円	489,528,715円	490,644,969円	482,012,404円
受益権総口数	902,829,526口	897,298,311口	892,962,533口	884,236,452口	871,070,871口	855,859,159口
1万口当たり基準（償還） 価額	5,947円	5,873円	5,408円	5,536円	5,633円	5,631円91銭

\* 当作成期間中（2015年6月9日～2015年12月7日）における追加設定元本額は20,396,002円、同解約元本額は85,265,335円です。

## ○代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数

日本株－東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株－MSCI－KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株－MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債－NOMURA－BPI国債

先進国債－シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債－JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

### 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

### MSCI－KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

### MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

### NOMURA－BPI国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA－BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

### シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLC に帰属します。

### JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。